JJ新聞

No.48

発行日
2020年9月15日

編集・発行責任者
星明聡志

体験実習に行ってきた！

就労移行支援の方は、平均して3~5社の企業で体験実習をさせてもらっています。実際の企業（職場）でいろんな仕事を経験し、JJの中で練習してきたことを試したり、企業の方に評価をもらうことで自分の得意・苦手を考えたりする機会としています。今回行かれた人は初めての実習だったようですが、企業からの評価も高く、とても頑張って実習されました。（星明）

初めまして。7月にマテリアルリンクに実習に行きました。仕事内容は、ビーズ、アクセサリーの仕分け、台紙のカット、袋入れ、袋とじです。頑張ったことは台紙を早く丁寧に切ることと、ビーズ、アクセサリーの袋入れ、袋とじを早く丁寧にすることです。最初はどちらも遅かったのですが、日がたつにつれて早くなったと店長にほめられました。次の実習も頑張りたいです。（Hさん）

ライフスキル倶楽部 自分を知ろう

ライフスキルは「日常生活スキル」のこと。大人として必要になるスキルや知識について、ロールプレイなどの実践を交えながら、みんなで楽しく学ぶプログラムです。アイロンのかけ方、銀行や役所の手続き、テーブルマナーや冠婚葬祭のマナー、ひとり暮らしのこと、お金の使い方など、テーマは参加者で話し合って決めています。今回は、発達障がいについて勉強されました。（星明）

今回の講座では自分のことを知るために、自分について自分が実際にどう思っているのかを書き発表しました。また様々な絵や色などから1人ひとり考え方や好みが違うということが分かりました。発達障害の人の動画を通して自分と似ているところを見つけたり、苦難をどう乗り越えているかを学んだりしました。できることから取り組み、失敗を恐れないことで自分を強くできるということを改めて実感しました。（Uさん）

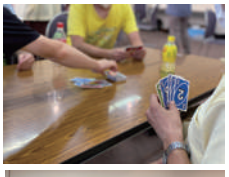
土曜クラブ みんなで映画鑑賞

新型コロナウイルスが流行するようになり、以前のような外出、外食などはだいぶ制限されました。インドアで楽しむことが多くなりましたが、みんなでアイデア出し合って、いつもと違う土曜日を楽しんでおられます。（星明）

ジョブジョイントおおさかでは月に一度ほど土曜クラブを開催しています。その中のアニメ・映画クラブでは、それぞれの好きな作品を持ち寄ってみんなで観賞会をやっています。普段あまり喋ることのない人同士でもお互いの好きな作品を通じて相手を知ることが出来るのでとても楽しく、いつもと違う雰囲気が味わえます。また自分の好きな作品を宣伝する機会でもあり他の方が作品に興味を持ってくれた時の嬉しさは計り知れません。（Sさん）

貸し会場でOB会！

4月以降、リアルな場面で開催できていなかったOB会。コロナになってからは、Zoomを使ってオンライン開催となり、「シュミラボ」と題して自分の好きなこと、趣味で集まって楽しめる余暇企画を開催してきました。
それはそれで楽しい集まりにはなっていましたが、「みんなと会いたい！」といった就職者の声も多く、感染流行の状況も見ながら、「オフライン開催」をやることにしました。
十三・高槻では、作業室がせまくて密になりやすいため、高槻の現代劇場を借りてOB会を開催！。分散して楽しめるよう、「ゲーム」「Switch」「フリートーク」「コロナ勉強会」などのブースを設置して、就職者の皆さんは思い思いに楽しんでおられました。個人的には、なかなか会えなかった就職者の皆さんと会えたのが嬉しかったです！
就職者の皆さん！元気な顔が見れて嬉しかった！来てくれて感謝です！
次、いつ開催できるかわかりませんが、また必ずやりましょう！！（星明）



最近の就職した方

- 食品製造販売のバックヤード
- 特例子会社（保険業）の事務職
- 音響製品販売店の梱包・発送業務

編集後記

新型コロナウイルスの感染が広がり「オンライン」「在宅勤務」が日本全体で流行しています。JJでもオンラインを使ったイベントや面談を行ってきました。今回のOB会は、人と人とが直接会うことができない中で、あえて大変な事をしようと思ったのは、やはり人と人とのつながりを大切にしたいという気持ちからでした。（星明）